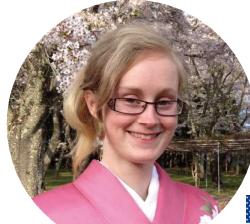


Hello, from  
Around the World

# ALT通信

白河で活躍するALT（外国語指導助手）を紹介！



ブルック・マクダニエル先生  
(アメリカミネソタ州)

問本府舎学校教育課 内2363

## 第二の故郷

こんにちは。マクダニエルです！マクドナルドじゃないですよ。アメリカのミネソタ州出身です。私の故郷ミネソタは、1万の湖がある州といわれている自然豊かなところです。

白河に来て今年で4年目になりますが、小峰城の美しい桜、南湖公園、紅葉、提灯祭りなど、魅力がたくさんあって、今では、私の大好きな場所の一つになりました。

人もみんな親切で、コンビニの店員さんも優しいですね（笑）

また、和食だけではなく、イタリアンなど大好きな世界各国のレストランもたくさんあります。

趣味は絵を描くことと、アーチ

エリーです。小・中学校で英語を教えています。

白河は私の第二の故郷。皆さん、これからもよろしくお願いします！（次回に続く）



▲翠楽苑（南湖公園）

英語で一言！

「Try, try again!」（失敗を恐れず）何度でも挑戦しよう！

## 白河歴史人物伝

Vol.7

シリーズで学ぶ  
定信に仕えた白河藩の絵師

（1774～1837）

### 巨野泉祐



巨野泉祐（大野文泉）像  
谷文晁が描いた泉祐の肖像  
画（広島県立歴史博物館蔵、  
国指定重要文化財：菅茶山  
関係資料）

巨野泉祐は、白河藩士の大  
安野勝家に生まれました。本名は  
巨野泉祐といいます。26歳で藩の御絵師に命じら  
れました。絵師としては、はじめ  
め大野文泉と名乗りましたが、  
文化8年（1811）以降は  
巨野泉祐と名乗りました。

### 〔絵師としての活動〕

泉祐は、藩主定信の命によ  
り、さまざまに編纂事業に携  
わりました。寛政11年（1799）には、全国の古  
文化書類を模写し分類・編纂した『古画類聚』  
と同じく全国に伝わる古宝物の編  
図録である『集古十種』の編  
纂にも携わりました。  
また用務で各地を旅した



廣瀬蒙齋像

廣瀬蒙齋は、『集古十種』や『白  
河風土記』の編纂などに携わり、  
学問の面から藩主定信を助けま  
した。（白河市歴史民俗資料館蔵）

問文化財課 ②72310

文政6年（1823）、藩  
主松平家が桑名藩（三重県桑  
名市）へ国替えとなつたため、  
泉祐も桑名に移り、天保8年  
(1837)に64歳で没しま  
した。藩儒学者の廣瀬蒙齋を  
描いた肖像は58歳の作品です  
が、穏健な蒙齋の人柄がよく  
表されています。

際には、定信の求めに応じて  
道中の風景を描いた真景図を  
提出しました。例えば文化5  
年（1808）、定信の息子  
田幸貢（のちの長野松代藩主真  
定栄）の甲子温泉湯治に同  
行しており、道中の景色を描  
いた「奥州白川甲子山真景図  
」が現存しています。  
その他、白河領内各地の真  
景図や、小峰城内にしつらえ  
る屏風や杉戸絵など、藩から  
の様々な注文に応じ、制作に  
勤しんでいます。

### 〔晩年の泉祐〕